

問1 一九九一年に、それまで連邦を構成していた複数の共和国が次々と独立を宣言したことによって、ソビエト社会主義共和国連邦が消滅した歴史的事象を何と呼びますか。（2023年 山梨公立入試 類似）

1. ロシア革命 2. ソ連の解体 3. 冷戦の開始 4. 独立国家共同体の結成

問2 1980年代後半、日本では実体経済の成長を大きく上回るペースで株価や地価が異常に上昇し、経済が過熱する状況が見られました。このような、実体以上の価値が付けられた不安定な経済状況を何と呼びますか。（2023年 埼玉公立入試 類似）

1. バブル経済 2. 高度経済成長 3. オイルショック 4. デフレ・スパイラル

問3 第二次世界大戦後、世界はアメリカを中心とする陣営とソ連を中心とする陣営に分かれて対立してきましたが、1989年のマルタ会談が歴史上持っている意義や背景について述べたものとして、適切なものはどれですか。（2023年 福井公立入試 類似）

1. 東欧での民主化運動の広がりを
受け、米ソが対立から協調へと舵
を切ったことを象徴している
2. 冷戦の開始を宣言し、鉄のカー
テンと呼ばれる分断を固定化させ
る契機となった
3. 核兵器の完全廃絶を合意し、国
際連盟に代わる新たな平和維持組
織の発足を決定した
4. 日本の主権回復と国際社会への
復帰を認めるための前提条件を整
えた

問4 1990年にイラクがクウェートに侵攻したことをきっかけとして、翌1991年にアメリカを中心とする多国籍軍がイラクを攻撃したことで始まった国際紛争を何といいますか。（2016年 福岡公立入試 類似）

1. イラン・イラク戦争 2. 湾岸戦争 3. アフガン戦争 4. ベトナム戦争

問5 日本の戦後政治における「55年体制の崩壊」が起こった時期について、歴史的な出来事の前後関係を説明したものとして正しいものはどれですか。（2025年 栃木公立入試 類似）

1. ベトナム戦争が終結した時期よ
りも後で、アメリカ同時多発テロ
事件が起こるよりも前の時期。
2. 自衛隊が設置された時期よりも
前で、日米安全保障条約が改定さ
れるよりも後の時期。
3. 日米安全保障条約が改定された
時期よりも後で、ベトナム戦争が
終結するよりも前の時期。
4. ベルリンの壁が崩壊した時期よ
りも前で、ベトナム戦争が終結し
た時期よりも後の時期。

問6 大正時代から現代までの日本の教育に関する統計において、戦後の教育改革や社会の高度化、高学歴化を背景に、1920年から2020年まで一貫して増加傾向を示している項目はどれか。（2024年 宮崎公立入試 類似）

1. 大学数 2. 小学校の児童数 3. 海外留学を希望する学生数 4. 義務教育の就学率

問7 1990年、ソ連のゴルバチョフ大統領は、国際的な緊張緩和に貢献したとしてノーベル平和賞を受賞しました。この当時の世界情勢において、冷戦の終結を決定づけた背景と、同時期に起こった出来事の説明として最も適切なものを次の中から選びなさい。（2017年 福岡公立入試 類似）

1. 東ヨーロッパの民主化が進む中
でベルリンの壁が崩壊し、翌年に
東西ドイツの統一が実現した。
2. 日本が中国との間で日中平和友
好条約を結んだことにより、アジ
アにおける冷戦が完全に終結し
た。
3. 第4次中東戦争をきっかけとす
る石油危機により、先進工業国が
経済政策の転換を余儀なくされ
た。
4. ヨーロッパ諸国が経済的な結び
つきを強めるために、ヨーロッパ
共同体（EC）を設立させた。

問8 1990年頃を境に国際連合の加盟国数が160か国弱から180か国以上へと急激に増加した背景について、当時の国際情勢の説明として最も適切なものはどれですか。（2022年 山口公立入試 類似）

1. アフリカの多くの植民地がいつ
せいに独立し「アフリカの年」と
呼ばれたため
2. 第一次世界大戦が終結し、平和
維持のための国際連盟が設立され
たため
3. ソビエト連邦が解体され、東欧
の民主化とともに多くの国が独立
したため
4. 冷戦の影響で加盟が認められて
いなかった日本が初めて加盟した
ため

問9 1989年にベルリンの壁が崩壊したことは、その後の国際情勢にどのような変化をもたらしましたか。最も適切な説明を選びなさい。（2015年 佐賀公立入試 類似）

1. 東西ドイツの分断解消に向けた
動きが加速し、長年続いた冷戦構
造が崩壊した。
2. 社会主義陣営が結束を強め、ア
メリカとの軍備拡張競争が一段と
激しくなった。
3. ドイツが再びナチスの支配下に入
り、ヨーロッパ全土で緊張が高
まった。
4. アジアでの植民地支配が強化さ
れ、資本主義諸国による分割が進
んだ。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 ソ連の解体	第二次世界大戦後の冷戦においてアメリカ合衆国と対立したソ連は、国内の政治・経済の停滞を打破しようと改革を試みましたが、結果として各共和国の独立運動を抑えられなくなり、一九九一年に国家として消滅しました。ロシア革命は一九一七年に起こったソ連成立に至る動きを指すため、時代が異なります。
問2	答え 1 バブル経済	1980年代後半の日本では、投機的な動きによって不動産や株式への投資が加速し、資産価値が実態とかけ離れて膨れ上がりました。この様子を「泡」に例えてバブル経済と呼びます。1990年代初頭にこの泡が弾けるように価格が急落したことで、日本は長い景気後退期に入ることとなりました。
問3	答え 1 東欧での民主化運動の広がりを受け、米ソが対立から協調へと舵を切ったことを象徴している	1980年代後半、ソ連のゴルバチョフが進めた改革（ペレストロイカ）や、ベルリンの壁崩壊に象徴される東欧の民主化によって、社会主義陣営の体制が揺らぎました。これを受けて米ソ両首脳は、もはや対立を続ける必要がないことを確認し、平和的な共存を目指す姿勢を鮮明にしました。これが冷戦終結の背景にある大きな理由です。冷戦の開始や日本の主権回復は、1940年代から50年代にかけての別の出来事です。
問4	答え 2 湾岸戦争	冷戦終結後の1990年代初頭に発生したこの紛争では、国際社会が連携して侵略行為を阻止するために多国籍軍が結成されました。日本はこの紛争への対応をめぐり、憲法の平和主義を維持しつつ、国際紛争に対してどのような役割を果たすべきかという課題に直面することとなりました。
問5	答え 1 ベトナム戦争が終結した時期よりも後で、アメリカ同時多発テロ事件が起こるよりも前の時期。	55年体制が崩壊し、自由民主党が政権を離れたのは1993年のことです。これは1975年のベトナム戦争終結よりは後であり、2001年のアメリカ同時多発テロ事件よりは前の出来事にあたります。55年体制崩壊の直前には、1989年のベルリンの壁崩壊といった冷戦の終結を象徴する出来事があり、こうした国際情勢の激変が日本の国内政治にも波及しました。
問6	答え 1 大学数	日本の大学数は、戦後の教育制度改革（いわゆる6・3・3・4制への移行）や、経済成長に伴う進学率の上昇を背景に、長期的かつ一貫して右肩上がりの推移を見せています。小学校の児童数は少子化の影響で減少局面がありますが、高等教育機関の数は多様化するニーズや学部の増設などによって増加を続けました。
問7	答え 1 東ヨーロッパの民主化が進む中でベルリンの壁が崩壊し、翌年に東西ドイツの統一が実現した。	1980年代末、ソ連が東欧諸国への介入を控える方針を示したことで、ポーランドやハンガリーなどで民主化が加速しました。この流れはドイツにも波及し、1989年のベルリンの壁崩壊を経て、1990年に東西ドイツが統一されました。これにより、冷戦の象徴的な対立軸が消滅したことになります。他の選択肢にある日中平和友好条約（1978年）、石油危機（1973年～）、EC発足（1967年）は、いずれも1990年の冷戦終結に関連する直接的な出来事ではありません。
問8	答え 3 ソビエト連邦が解体され、東欧の民主化とともに多くの国が独立したため	1980年代末のベルリンの壁の崩壊をきっかけに東欧諸国で民主化が進み、1991年にはソビエト連邦が解体されました。これにより、旧ソ連構成国や東欧の旧社会主義国が次々と独立国家として国際連合へ加盟したため、1990年代初頭に加盟国数が急増しました。なお、アフリカの年（1960年）や国際連盟の設立（1920年）は時代設定が異なります。
問9	答え 1 東西ドイツの分断解消に向けた動きが加速し、長年続いた冷戦構造が崩壊した。	ベルリンの壁は東西冷戦の象徴としてドイツを分断していましたが、1980年代末の社会主義圏の動揺により市民の手で崩壊させられました。これにより、翌1990年には東西ドイツの統一が実現し、アメリカとソ連の二大国が世界を二分していた「冷戦」という国際秩序が終わりを迎え、世界は新たな時代へと移行しました。他の選択肢にある軍拡競争の激化などは冷戦の終結とは逆の動きです。